

〔2月7日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。
(幼・小1の方は、学年を書かなくてもよい。)

小学2年参考手本

わゆ
び

小二
三木ゆうた

小浜大明先生

幼・小学1年参考手本

すと
む

うさき

白石和楓先生

トボ
ス

小二
山口かんじ

前田龍雲先生

や
ま

小一
みうらようこ

山崎掃雪先生

〔2月7日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学4年参考手本

自由

小四 上西洋子

占画

小四 中山千秋

辻元大雲先生

小学3年参考手本

よひづ

小三 田野じい

種谷萬城先生

義工

小三 小池文平

小池蹊舟先生

〔2月7日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学6年参考手本



川村美泉先生

小学5年参考手本



山口仙草先生



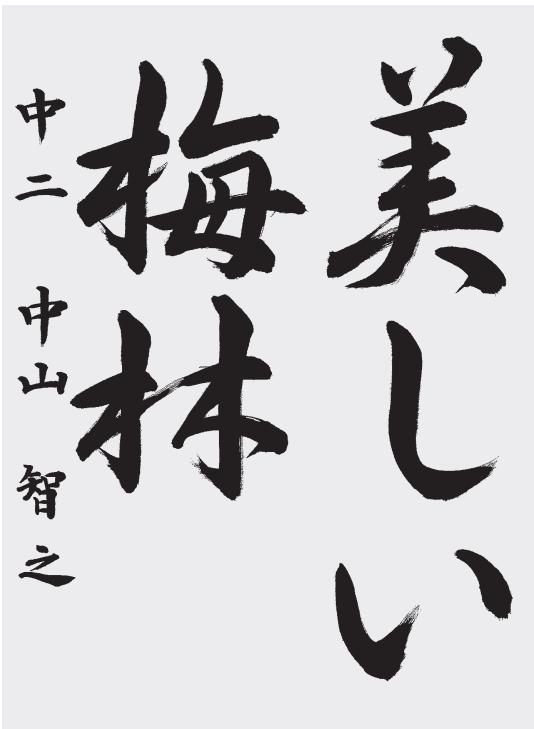
名越蒼竹先生



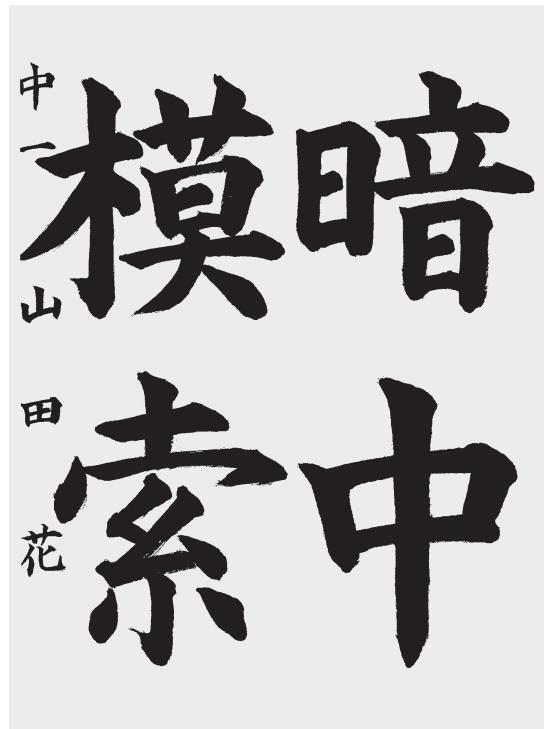
小竹石雲先生

〔2月7日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

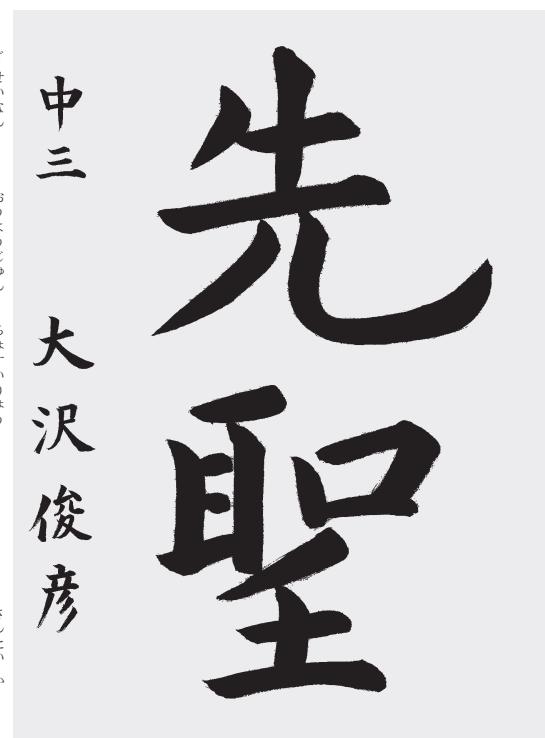
中学全学年参考手本（中学生は、どの課題を書いてもかまいません。）



東福青竜先生



尾形澄神先生



広瀬舟雲先生



孔子廟堂碑
(中国・唐時代)
虞世南

発展〔中学生〕

- 有名な古典の名跡に挑戦しよう

※この課題は楷書で書くこと。

虞世南は、歐陽詢・褚遂良とともに唐の三大家といわれました。品位のあるあたたか味のある書です。「先」の最終画のはね上げ方と、「聖」の10画目の線の方向が現在の書き方と異なっています。

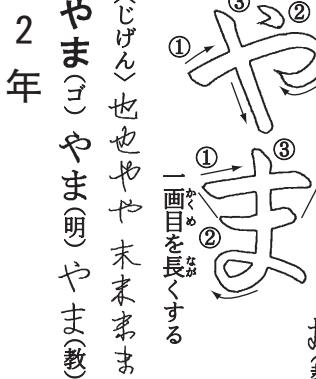
毛筆参考手本解説(1)

1年

つながる気持ちで
「じげん」

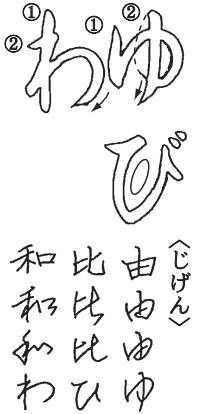


あける
む(ゴ) む(明)
む(教)

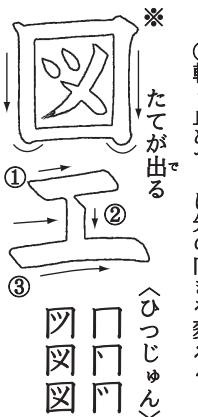


2年

一画目を長くする



じげん
由(ゆ) 由(ゆ)
比(ひ) 比(ひ)



じげん
和(わ) 和(わ)
和(わ) 和(わ)

ゆびわ(明) ゆびわ(教)



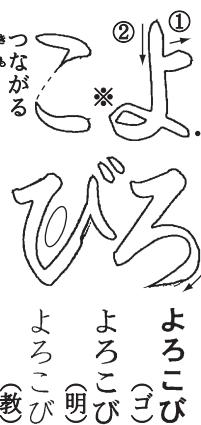
じげん
保(ぼ) 保(ぼ)
須(しょ) 須(しょ)

ポスト(ゴ) ポスト(明) ポスト(教)

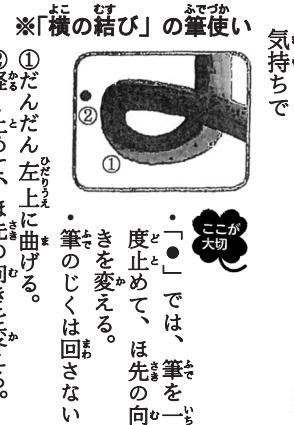
活字と手書き文字の違いに気をつけて書きましょう。
ゴシック体(ゴ)・明朝体(明)・教科書体(教)・HGP行書体(H)

3年

つながる気持ちで
とめる
はらう



よろこび(ゴ) よろこび(明)
よろこび(教)



つながる気持ちで
度と度とで
止めて、ほ先の向
きを変える。
●「●」では、筆を一度
止めて、ほ先の向
きを変える。
●筆のじくは回さない。

4年

垂直に等間隔



筆順
ノヽ白白自由
一ノ巾由由

自由(ゴ) 自由(明) 自由(教)

自由(ゴ) 自由(明) 自由(教)

筆順
一ノナ文
一ノ广戸肩廻庫

文庫(ゴ) 文庫(明) 文庫(教)

筆順
左右の払いの始筆は浅く接する
車は中心よりすこし右側に



中心で交わる

中



たて画は横画の
たてで浅く接する
とめる



たて画は横画の
たてで浅く接する
とめる

筆順

一トトト占占点
一一口丷丷丷丷

点画(ゴ) 点画(明) 点画(教)



中の部分より右に出る
一度右にあげてから
はらう

筆順
道(道) 道(道) 道(道)
路(路) 路(路) 路(路)

毛筆参考手本解説(2)

6年

中心 下を長く
伝おい手

筆順

一ニ三手
ノイ仁仁伝伝

お手伝い(ゴ) お手伝い(明)
お手伝い(教)

中心 長く
旅世 行界

筆順

一ニサセ世
四田 戻 界界

ノクナカガガ旅旅
ノク行行行

世界旅行(教)

世界旅行(明)

美しい梅林(H)

木 枝 梅 梅 梅
木 枝 梅 梅 梅

筆順

点の省略

美しい
梅林

線の連続
つながる気持ちで

やさしい行書

中心
模暗
索中

筆順

日日暗暗暗
「口」中

木 枝 楠 楠 楠
木 枝 楠 楠 楠

暗中模索
(明)
(教)

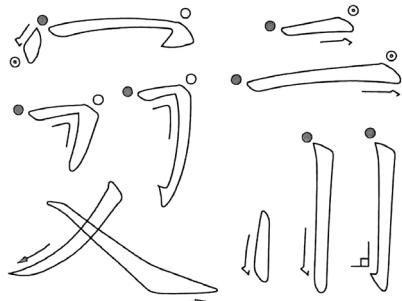
孔子廟堂碑の基本点画

空間を
つくる

先聖

発展
「孔子廟堂碑」
のびやかな払い

- 印の部分は種先を整えて軽く。
- 印の部分は肩を落として穏やかに。
- ◎印の部分はやや丸みをもたせて止める。



ひらかなの字源 (387)

字源	字形
し	い
之	以
え	ひ
お	於
お	比
お	己
ろ	己
呂	口
ニ	口
ス	口
ロ	口
よ	与
よ	口
よ	口

* 字形は古筆から抽出した。上段には
字源に近い草仮名を配し、中・下段
にはその変遷過程等を配した。

「国語科書写の理論と実践」
全国大学書写書道教育学会編より転載

硬筆参考手本

活字と手書き文字の違いに気をつけて書きましょう。ゴシック体(ゴ)・明朝体(明)・教科書体(教)・HGP行書体(H)

「とめ」「はね」を、たやすくかきましょう。
「とめ」「はね」を、せっしかたにちゅうい
ノメイヤ竹

竹 や に ゆ き

が ふ り ま し た

支部名
だん・きゅう
がくねん
一
なまえ
かたたえいすけ

支部名
う
た
い
ま
す
大
き
な
声
を
出
し
て

学年
二
名前
秋山りんか

中心
出

一
十
中
出
出

出
出
出

中心
声

一
十
士
吉
吉
声

声
声
声明
聲
聲

中心
大

字形
大
大
大
大
大
大

大
明
教
大
明
教

線の方向と長さにちゅうういして書きましょう。

みじかい
ながい
広く
せまく
ゆ(ゴ)
ゆ(明)
ゆ(教)

みじかくはらう
つながるきもちで
ゆ(ゴ)
ゆ(明)
ゆ(教)

2
1
3
や
とめ
とめ
や(ゴ)
や(明)
や(教)

竹
はね
せっしかたにちゅうい
ノメイヤ竹

竹
竹
竹
竹
竹
竹

[2月7日締切課題] 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学4年

小学3年

支部名	面	人	同
段・級	は	に	じ
学年	い	よ	本
四	ろ	つ	を
名前	い	て	読
大原道幸	ろ	心	ん
	で	に	ん
	ある	残	で
		る	も
		場	、

支部名	決	め	ま	し	た	。
段・級	め	ま	し	た	。	
学年	三					
名前	寺村	天音				

等間隔に
面
（筆順）
面(一) 面(二) 面(明) 面(教)

中心
場
（筆順）
場(一) 場(二) 場(明) 場(教)

残
（筆順）
残(アタマ死) 残(タタタ死) 残(タタタ死)
残(ヨリ死) 残(ヨリ死) 残(ヨリ死)

漢字の字形を正しく整えて書きましょう。
そりを長くする

（筆順）

前(ゴ) 前(モ) 前(教)

前
（ひつじゅん）
前(ハネ) 前(ソヌ) 前(カヌ) 前(カヌ) 前(カヌ) 前(カヌ)

（筆順）

庫
（ひつじゅん）
庫(ハヌ) 庫(カヌ) 庫(カヌ) 庫(カヌ) 庫(カヌ) 庫(カヌ)

（筆順）

級
（ひつじゅん）
級(ノ) 及(ノ) 級(ノ) 級(ノ) 級(ノ) 級(ノ) 級(ノ) 級(ノ)

「とめ」「はね」「はらい」を正しく書きましょう。

[2月7日締切課題] 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学6年

小学5年

支部名	て	告	菜	
段・級	な	げ	の	
学年	じ	く	花	
六	み	れ	は	
名前	が	る	春	
大鳥倫子	深	植	の	
	い	物	訪	れ
	.	と	れ	を
		し		

支部名	ポ	ト	き	身
段・級	に	ま	物	の
学年	つ	と	に	回
五	い	め	い	り
名前	調	め	の	自
坂本 大河	べ	た	然	然
	,	.	や	や
			生	生

中心
物

中心
告

中心
菜

文字の外形に注意して書きましょう。

(筆順)

長く

はらう

とめ

菜(3) 菜(明) 菜(教)

物(3) 物(明) 物(教)
ノ ノ ハ ハ ハ ハ

うち側へ

出る

告(3) 告(明) 告(教)

調

あける
(筆順)

調(3)

調(明)

調(教)

調 調 調 調 調

然

とめる
(筆順)

然(3)

然(明)

然(教)

然 然 然 然 然

外

忘れずに

外(3)

外(明)

外(教)

外 外 外 外 外

回

少し出す
(筆順)

回(3)

回(明)

回(教)

回 回 回 回 回

組み立て方に注意して、字形を整えましょう。

[2月7日締切課題] 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

中学生(行書)

中学生(楷書)

支部名	
段・級	
学年	
中二	
名前	
守口樹	沖縄は、季節や時間の流れとともに変わら海の表情がとても美しく魅力的である。

支部名	
段・級	
学年	
中二	
名前	
守口樹	沖縄は、季節や時間の流れとともに変わら海の表情がとても美しく魅力的である。

(行書) 沖縄 守口樹

(楷書) 沖縄 守口樹

・行書のワンポイントアドバイス
「沖縄」の楷書と行書を並べました。行書の特徴のひとつである連続と省略を比べましょう。

中心
海 縄
（筆順） 許容 とめ
シノハナヘシ
※母ではない
糸 細 絹 編 繩 方向・筆順
海の表情が

漢字を整えて字配りよく書きましょう。

これからのお品締切日と課題

R6年3月号の
作品締切日と毛筆課題

小 5

に	人
結	方
び	言
付	は
い	、
ち	ち
た	や
こ	そ
と	の
ば	活
。	土
感	地
。	の
覚	が

幼・小 1

た	花
の	を
し	み
み	る
で	の
す	が
。	。

3月号の硬筆課題

※硬筆課題は、翌月課題のみ掲載しております。

小 6

ま	従
し	つ
た	案
。	内
裁	係
判	の
所	人
を	の
見	見
学	指
示	示
し	し
に	に

小 2

ひ	草
び	原
き	を
わ	こ
た	え
つ	、
た	歌
。	が

小 3

学	一
習	年
を	間
生	つ
か	み
そ	重
う	ね
。	た

中学生

が	三
だ	月
だ	を
だ	弥
芽	生
吹	とい
く	う
月	う
の	う
意	う
で	う
あ	う
る。	う
。	う

小 4

て	一
書	「
生	生
伝	伝
か	か
を	を
記	記
れ	」
事	」
た	実
実	は
は	も
も	に
の	、
も	あ
で	も
と	る
す	づ
づ	人
。	の
い	の

中学生 (全学年共通)	小 6	小 5	小 4	小 3	小 2	幼・ 小 1	締切日
千 変 万 化	風 雲 (孔子廟 ・臨書)	希望 の春	約 束	発 表	花 だん	き ず な	せ
つ わ む か な	平 和 運 動	周 囲		美 しい 花	氣	ビ デ オ	3 月 10 日



◎ 競書出品の際してのお願い ◎

最近、課題違反作品を多くみかけます。
事務所に作品を発送くださる前に、再度
以下の点についてご確認をお願い致します。

- 学年の課題を書いているか？
- その月の課題を書いているか？
- 硬筆課題の文章を間違えていないか？
- 漢字の間違いはないか？
- 出品券の貼り間違いがないか？

◎ 郵便物について ◎

※土日の消印の郵便物は今までより一日遅く
配達されて事務所に届いております。締め
切り日に間に合うよう余裕をもってお出し
ください。
締め切り後の到着の場合、審査されない場
合が生じます。

書写を知り 学び楽しむ



廣瀨舟雲先生

講師の広瀬舟雲先生は、武藏野大学教育学部教育学科・教授、全国大学書写書道教育学会副理事長、(公財)書道芸術院評議員です。著書に「刻された書と石の記憶」、共著に「国語科書写の理論と実践」などがあります。

④大学教員による授業（活動）公開 擬授業形式の小・中学校の授業

③教える側はその校種の現職教員、受ける側が、教員をめざす大学生といいういわゆる模擬オンライン同時中継による大学大講堂・大画面への映像投影

(東京)が、令和5年11月17日(金)・18日(土)の二日間、私の勤務校の武蔵野大学(武蔵野キャンパス)(東京都西東京市)で「文字文化に関する資質・能力の育成をめざす書写書道教育」をメインテーマとして開催されました。今回その中で特に大きく取り上げられたテーマが、「幼小連携」で、附属幼稚園における活動公開(活動とは、小・中学校でいうところの授業のこと)と、この分野の専門家をお迎えしてパネルディスカッションを催しました。

書道の研究大会では少なくとも私が携わって以後、この約三十年間をみる限り④は見たことがありません。今大会で④は、二件実施し、そのうちの一件が私です。

A screenshot of a YouTube video player. The title '書画のひろば 水彩' is at the top. Below it is a thumbnail image of a man with glasses and a suit, smiling. The video player interface shows play, pause, and volume controls.

この大会の内容を事前に応報しましたが、「面白い」と、毎日新聞社「書のひろば」のプロデューサーが、動画による事前取材をしに、本学にいらしてくださいました。そして、今大会で行う予定の「幼小連携」の①の内容を担当する土井先生と、広瀬へのインタビュー形式で、本学書道教室・附属幼稚園の園庭・大学正門前に移動しつつ二時間ほど撮影し、約七分に要点をまとめた動画「水書用筆と文字遊びー子供たちは『面白い』が大好き」を制作してくださいました。さすがプロの編集はすばらしいと、これには深

の動画は、今でも見られますのでスマホ・パソコン・テレビなどのYouTube動画検索の画面を開き、「書のひろば 水書」とキーを入力すると簡単に見られます。これらの「幼小連携」について少しでも興味のある方は、ぜひご覧いただきたく存じます。

第83回
全書研第63回全国大会（東京）

今月のホープ



作品全体から匂い立つ透明感に惹かれました。確かな筆使いに、書に向かう真摯な気持ちが現れて見る人を魅了します。

支部名	和賀
段・級	特待
学年	六
氏名	中根心菜

海は深いきりに包まれ、あたりは夕暮れのよう暗くなつた。

安定した字形が美しい。ハネハライも丁寧に書けています。名前も見事に収まり充実した作品に仕上りました。

中三 清水穂南 (春華)



点画がしっかりしており、筆法も正確で勢いもあり、堂々とした立派な作品に仕上りました。見事です。

小六 中根心菜 (和賀書道教室)

支部名	高井
段・級	
学年	四
氏名	藤井望央

新聞を記事に書き、今まで体験したことを作りました。

一点一画が正確でリズムが良い。紙面いっぱいに堂々と美しい字形と流れで書かれ、大変素晴らしい作品です。

小三 川口凜 (東葉)

小四 藤井望央 (高井)

書道藝術院事務所 冬期休暇のお知らせ

12月28日(木)～1月4日(木) 新年は1月5日(金)からです。
よろしくお願ひいたします。

《バーコード出品券に関するご注意》

バーコード出品券を紛失された場合は、作品を提出される前に事務所に
電話でご連絡ください。

登録変更・部数変更・退会手続きのお願い

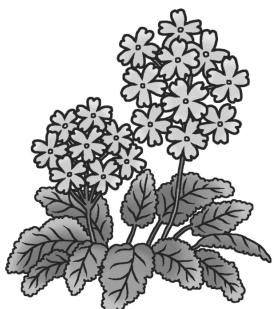
※名前の文字や、学年の登録変更は、バーコード出品券に訂正を
されても、変更することができません。

「登録用紙」に変更する名前や学年を記入して、毎月15日までに
事務所に郵便・FAXにて連絡をしてください。

※部数変更も、毎月15日までに連絡してください。
増冊はいつでもできます。

※退会手続きは、春季・秋季「昇段級試験受験一覧」に記入して
ください。中3の生徒は、こちらで3月末に退会手続きをします。

◎ご不明な点がありましたら、事務所にご相談ください。



書道芸術学生版→書道芸術（競書誌）移行手続きについて

中学3年生（4月締め切り作品から書道芸術への出品が可能となります。）

中学3年生 書道芸術学生版 3月10日締切りまで出品可能です。

高校1年生 書道芸術 4月15日締切り（3月号掲載）から出品可能です。

「書道芸術」に出品するには

バーコード出品券の申請と購読届の提出が必要です。

申請用紙は、事務所までご請求ください。

※指定形式以外の申し込みは、お受けできません。

※4月15日締切りから出品希望の場合は、3月10日までにご申請ください。

書道芸術（高校生以上の方対象）雑誌のご案内

書道芸術学生版の雑誌は中学校3年生までの競書雑誌になりますが、高校1年生からは、書道芸術（高校生以上の方対象）の競書雑誌があります。高校生になってからも、書道を続けたい中学生3年生の方はぜひご参考になさってください。
見本誌もお送りすることができますので、興味を持った方は書道芸術院までお問い合わせください。



公益財団法人 書道芸術院

〒101-0031

東京都千代田区東神田1-16-7

東神田プラザビル3階

TEL：03-3862-1954

(10:00~16:00)

FAX：03-3862-1957

第77回 書道芸術院展併催

第記 75回念 全国学生書道展

・全国学生書道展指導者作品展示

とき 2024年 2月6日(火)～11日(日・祝)

9:30～17:30 (入場は30分前まで) *11日は14時閉室

ところ 上野公園 東京都美術館 —学生展展示—
2階 第2展示室

(ロビー階 第3・4展示室 1階 第3・4展示室 2階 第2・3・4展示室)

作品募集締切 10月24日(火)

主催 公益財団法人 書道芸術院

後援

文化庁・公益社団法人全日本書道連盟・毎日新聞社
一般財団法人毎日書道会・毎日小学生新聞



私たちが日本の書道文化の
コミュニケーション文化普及活動を
応援しています。

大賞受賞者 席上揮毫	日 時 会 場	令和6年2月10日（土）10:00～11:00 東京都美術館（展示会場）
ワークショップ	日 時 会 場	令和6年2月11日（日・祝）10:00～11:30 東京都美術館（展示会場）
学生展 記念行事	日 時 会 場 講 演	令和6年2月11日（日・祝）10:00～ 東京都美術館（スタジオ・予定） 「書写の手本指導のポイント」 講師・廣瀬舟雲先生（武蔵野大学教授）

3月号毛筆参考手本（予告）3月10日締め切り分

幼・1年

せ

さとうまい

てん

小一
みうちあこ

2年

3年

ん花だ

小三
打田りさ

気

小三
山田一子

4年

5年

約束

小五
飯田久子

周囲

小五
大三川強

6年

中学

風雲

中三
西川恵

千変万化

中三
本多道男

つかわな
つむ

中三
原田まり

希望の春

小六
川田和美

オビデ

小二
山田かよ

なまきず

小二
石田さくら

美しい花

小四
森みさ

発表

小四
新田章人

運動和

小六
和田華

毛筆参考手本

3月号毛筆参考手本

○謹賀新年 2024年の干支は甲辰（きのえ・たつ）年です。

「辰」は十二支の中では唯一の生き物、龍（竜）を意味します。龍は古くから縁起の良い生き物とされており、「龍が現れるためでたいことが起る」と伝えられています。

今年は、龍の如く猛々しく新しいことに挑戦する年にしたいですね。書道展が東京都美術館で開催されます。会場にて、広瀬舟先生による講演会を予定しております。是非会場に足を運んでみてください。

○2月6日から11日まで第75回記念全国学事として、広瀬舟先生による講演会を予定しております。是非会場に足を運んでみてください。

○今月の中学生の課題は、唐・虞世南の書

虞世南は、欧陽詢（おうようじゅ）、褚遂良（しょくすいらう）とともに、唐の太宗皇帝に仕えた官僚（かんりょう）で、「初唐の三大家」の一人です。

「孔子廟堂碑（こうしへうとうひ）」は、虞世南の代表作で、歐陽詢（おうようじゅ）の「九成宮醴泉銘（きゅうじやうぐうりきんめい）」と並び称される唐代の楷書（かいしょ）の最高傑作（さいこうけっさく）の一つです。

特徴は、穏やかで温かみがあり、起筆（おきひん）と收筆（しゆひん）は目立たずひかえめ、縱画（よのくわ）は向かい合った線がやや外側にふくらんだ「向勢（むこうせい）」の字形です。また、転折（てんしゃく）（角）も丸みを帯びていて、全体的にやわらかな印象（いんじょう）を与える書で、皆さんも穏やかな気持ちになつて臨書（りんしょ）してみてください。

（悠輝）